

平成19年8月9日

各位

会社名 株式会社アルプス技研
 代表者の役職名 代表取締役社長 池松 邦彦
 (コード番号4641 東証第一部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 野田 浩
 TEL 042-774-3333

平成19年12月期 通期業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年2月13日付にて公表しました平成19年12月期通期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)業績予想ならびに配当予想につきましては、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年12月期通期業績予想の修正

(1) 連結(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

(単位: 百万円、金額は百万円未満切捨て、率は小数点第二位四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	23,400	1,750	1,770	960
今回修正予想(B)	23,000	2,000	2,020	1,250
増減額(B-A)	△400	+250	+250	+290
増減率(%)	△1.7	+14.3	+14.1	+30.2
(ご参考) (平成18年12月期)	21,592	1,586	1,488	411

(2) 個別(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

(単位: 百万円、金額は百万円未満切捨て、率は小数点第二位四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	19,300	1,600	1,660	920
今回修正予想(B)	19,030	1,810	1,880	1,080
増減額(B-A)	△270	+210	+220	+160
増減率(%)	△1.4	+13.1	+13.3	+17.4
(ご参考) (平成18年12月期)	18,208	1,504	1,570	433

(3) 業績予想の修正の理由

【連結】

このたびの通期業績予想の修正は主として中間期における個別の業績予想修正によります。売上につきましては、中核である技術者派遣事業において需要が引き続き旺盛ですが、「その他事業」の売上が当初想定を下回ったため、減少いたします。

損益につきましては、かねてより取り組んでまいりました資源の再配分、事業の選択と集中が奏功し、アルプス技研本体を中心に下期につきましても期初予想を上回る見通しとなり、通期の営業利益、経常利益をそれぞれ修正するものです。また、これに加え、当中間期においては連結会計上の税効果により法人税などの負担率が減少したことから当期純利益を修正いたします。

【個別(アルプス技研)】

売上高の差異は、「モノづくり」を主たる事業とした「その他事業」の売上差異が主な要因です。営業利益の差異は、今年4月に入社した新卒者(229名)の早期稼働並びに前回予想時に想定していた新規請負契約の大半が派遣契約となったこと等から、特に中間期において売上高総利益率が向上したことによるものです。これに伴い、営業利益、経常利益、当期純利益ともに修正いたします。

2. 配当予想の修正について

このたびの平成19年12月期通期業績予想の修正に伴い、基本方針に則り配当予想も修正するものです。なお、下記平成18年2月13日付「配当方針に関するお知らせ」に公表したとおりの配当方針に変更はございません。

- (1) 平成18年12月期より、連結業績に連動した配当方針とする。
- (2) 連結ベースで配当性向50%を指標とする。
- (3) 業績にかかわらず、安定配当として、現在の発行済株式数を前提に、1株20円の配当金は、基本的に維持する。

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 期末配当金	1株当たり 年間配当金
前回発表予想 (A) (平成19年5月17日発表)	15円00銭	28円00銭	43円00銭
今回修正予想 (B)	15円00銭	41円00銭	56円00銭
増減額 (B - A)	-	+13円00銭	+13円00銭
増減率 (%)	-	+46.4%	+30.2%
(ご参考)前期実績 (平成18年12月期)	-	40円00銭	40円00銭

以上